

ごあいさつ

本日はご多忙の中ご来場頂きありがたく存じ上げます。

今年は、東海村が発足し 60 周年、東海美術連盟が創立して 40 周年となります。
この度の展覧会は、この節目の年に当たり記念美術展として開催致しております。

作品は、新旧を問わずこれまでの蓄積の中から会員自身が選んだ代表作を
展示致しております。また、記念の特別企画としまして姉妹都市交流をしております
アメリカのアイダホフォールズ市の作家の作品 4 点と、茨城大学名誉教授で
洋画家の故稲村退三氏から東海村に寄贈されました 100 余点の作品の中から
2 点を選び同時展示し、私達の記念展に華を添えております。東洋と西洋、
アイダホフォールズ市の作家と東海村の作家の感性の違いを楽しんで
頂ければと存じます。

私どもは、作品を制作しそれを展覧会等で発表すると事を主な目的として
おります。そのため、年間を通して色々な勉強会の行事を組んでおります。

例として野外スケッチ会、静物デッサン会、コスチュームデッサン会、
裸婦デッサン会等々、和気あいあいの中で会員各自が楽しんで制作に
励んでおります。さらに近年、文化活動として村内に多数展示されております
彫刻等の文化財を保護するための『彫刻洗い隊』や次世代を担う子供たち
のための『夏休みこども作品教室』『子ども芸術祭』の援助指導をしております。
さらには生涯学習の場として『絵画教室』などを文化活動の一環として
のお手伝いをしております。

随時、一緒に活動できます仲間を募集しておりますのでお気軽に
美術連盟事務局かお近くの会員にお声をかけて頂ければと思います。

この度の記念展にあたり忌憚のないご意見、ご指導を賜ります事を
お願いいたしましてご挨拶と致します。

2015 年 6 月吉日

東海美術連盟理事長 高橋 忠治